天橋だより 2025/特別号

☆日本の高市内閣がスタートしました。まだ始まってもいないのに下げる人々もあります。しばらくはその手腕を発揮して日本丸を導いていただきましょう。 秋雨のなか時代祭が執り行われました。1300年の歴史絵巻をみていますと、女性が美しく華々しく時代を彩ったと思います。また武者姿の乗馬姿は立派に思いました。先頭の馬車には西脇知事と松井市長が並んで座られいまの京都を祝っているように思いました。わたしは何もできませんが、精一杯暮らし、詩を書き、翻訳し、交流することが未来へつなぐ役であると思いました。(編集子)

☆ (報告) 短詩アンソロジー「多くより少なく一言葉の精練者たち」朗読会全四回実施のうち第二回めは10月19日19時より「短詩の秋」を行いました。朗読会「短詩の冬」は12月に行います。誰でも参加できますので、本人の朗読と日本語スタッフの朗読、あるいは代読をお楽しみください。ゲストはアントニオ・ヴェラスコ(スペイン)、サラ・ティリコウ(ギリシャ)、アルメヌイ・シスヤン(アルメニア)、ディミタール・アナキエフ(ブルガリア)、パウラ・バルサン(ルーマニア)、守田優、清水崇彦、すみくらまりこ。



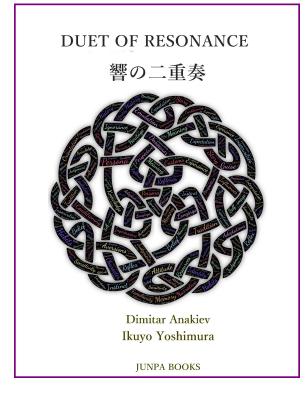
☆新刊案内



『音の導き』発売中

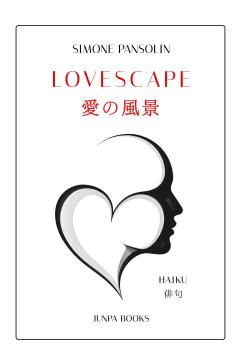
すでにイラストレーター、作詞で活躍 しているもみにやーじ(高木もみ路) 会員の第一詩画集。波野仁会員のコー ディネートによる。総カラー。痛々し いほど奮い立たせる自己の声、自然の 音に導かれて明日を信じて生きる著 者の日々を詩で綴っている。日英バイ リンガル。

Kindle でも購入できますし、冊子の 場合はお申し出ください。



☆11月13日発売予定

昨年『結の二重奏』で俳句の共著をだされたが今度は短歌で『響の二重奏』を刊行する。ブルガリアのディミタール・アナキエフと日本の吉村侑久代の熟達の55首ずつ所収した短歌集



12月刊行予定

シモーネ・パンソリンの俳句集 『LOVESCAPE 愛の風景』

若い芸術家の恋のプリズム。愛の諸相を また思いを綴る。俳句は各々独立して鑑 賞に値するが、こうして本にまとめると タペストリーのように物語が現れてくる

装丁:シモーネ・パンソリン

英語;ジム・ケイシアン 日本語: すみくらまりこ

◎新会員について

埼玉県在住の瀬戸一洋さんが会員になりました。会社の経営者でいらっしゃいます。『ほおづえ』に掲載の星座にかんする詩文は美しく、今後もわたしたちと同じく作品をシェアしてほしいと思います。国際詩祭の参加や出版にも意欲的で今後が楽しみです。

☆すみくらまりこのホームページ「生命の哀歓」を立ち上げました。 Mariko Sumikura Complete Works





collana di poesia dal mondo

Mariko Sumikura PRIMAVERA

prefazione di Dante Maffia

イタリアで「春

(primavera)」が出版されました。

2025 年度の会費 5000 円は下記まで納入いただけますようお願いします。 <u>未納や連絡切れの場合は退会とみなされる</u>場合がありますので、必ずお願いします。記帳しましたら、未納の方が見受けられました。なにかご事情あればお知らせください。どうぞお早目にお納めください。

ゆうちょ銀行	京都中央信用金庫
ゆうちょ銀行間同士	【支店名】丸太町支店 【店番】032
【記号】14400 【番号】44671231	【口座番号】0701217
他行から振込みの場合	【名義】日本国際詩人協会
【店名】四四八(読み ヨンヨンハチ)	
【記号】14400	
【種目】普通	
【口座番号】4467123	
【名義】日本国際詩人協会	
ペンネームと振込名が違う場合、入会金、他	
の代金、また前年度未納分と一緒に振り込ま	同左
れる際には明細をご一報ください。	

発行日 2025/11/1 事務局: 引越などで郵便物が届かない場合は連絡先を事務局にお知らせください。あて先は sumikura@grace.ocn.ne.jp です。 京都市上京区西丸太町185-801